

学習指導案 略案様式（特別の教科 道徳を除く）

4 年 1 組		指導者	〇〇〇〇	教科等	音楽科
題材	題材名	せんりつのとくちょうをかんじとろう			
	目標	評価規準	※どちらかを選択し、 <u>で囲ってください。</u>		
	知識及び技能	知識・技能	◆曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った音楽表現に必要な、歌唱やリコーダーを演奏する技能を身に付けている。 【A表現（1）イ・ウ（ア）（イ）、（2）ウ（ア）】		
	思考力、判断力、表現力等	思考・判断・表現	○聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりから、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。 【A表現（1）ア、（2）ア】 ○音色、旋律、強弱、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えている。 【B鑑賞（1）ア・イ】		
	学びに向かう力、人間性等	主体的に学習に取り組む態度	○旋律の特徴を感じ取る学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱・器楽・鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		
	題材の学習展開（全 8 時間）				
	導入	□題材の学習計画を立て、学習の見通しを持つ。 ・歌唱“ゆかいに歩けば”をきっかけに旋律の特徴と曲のまとまりとの関連に気付く。			
	展開	□聴き取ったことと感じ取ったことをもとに、どのように歌ったり、リコーダーを演奏したりするかについて、曲想や音楽の構造や歌詞を根拠に考えを持ち、交流することを通して思いや意図を持つ（器楽：陽気な船長／鑑賞：白鳥／歌唱：とんび）。			
終末	○旋律の特徴を感じ取る学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱・器楽・鑑賞に取り組み、様々な旋律の特徴に親しむ。				

本時 （ 6 ／ 全 8 時間）	ねらい	「とんび」の旋律の特徴について、楽譜の 1，2，4 段目の似かよいや 3 段目の共通点を歌詞と関連付けて捉えることを通して、<u>旋律の上行、下降や呼びかけとこたえの関係に気付くことができるようにする。</u> （下線部…題材の評価規準との関連【◆知・技 ワークシート記述】）	
	学習過程	「めあて」 「“とんび”のせんりつのとくちょうをみつけよう」 ※本時は『課題』の設定をしていない	
		「振り返り」の視点 ・どんなとんびがいましたか。また曲のどんなところからそう感じましたか	
	努力を要する状況の児童生徒	【予想されるつまずき】	【必要な支援・手立て】
	・旋律をまとまりごとに分けて捉えることが難しく、似ているところや繰り返しに着目することが難しい。	・フレーズごとに分けて楽譜とともに聞き比べさせたり、旋律の上行や下降に合わせて手を上下させたりするといった視覚的に比較できる手立てにより共通点等に気付くことができるようにする。	